

2025 年度第 1 回薬事委員会記録

日 時：2025 年 6 月 5 日(木) 16 時 00 分

場 所：医学部本館 小会議室

出席者：鈴木、白上、加藤(丈)、吉倉、柴田、市來、飯沼、大井、林、渡邊、中村、吉田、馬場、酒々井、松本、中野、加藤(尚)、安田、小森、飯原、丹羽

代理出席者：坊本[産婦人科]、入谷[放射線部]

委任状提出：金森、津端、小椋、田辺、清水、二村、谷口

欠席者：浅野、田島、小川、江頭、澤田、堀、加藤(博)、長瀬、山田、高橋、堀川、久野、加藤(弘)、山口

記録の承認

2025 年 3 月 6 日開催の薬事委員会の記録を承認した。

議 題

1. 令和 7 年度薬事委員会活動計画について

令和 7 年度における薬事委員会の活動目標について薬剤部より説明を行い、承認された。

2. 医薬品の採用品目数について

現在の採用品目数と本会終了後の採用品目数について確認した。

3. 院内採用医薬品

① 医薬品の採用について

2 品目（イノラス配合経腸用液、フィコンパ点滴静注用 2mg）の採用を承認した。

② 医薬品の継続試用について

2 品目（アウイクリ注フレックスタッチ総量 300 単位、アイリーア 8mg 硝子体内注射液 114.3mg/mL）の継続試用を承認した。

③ 医薬品の新規申請について

3 品目（ケレンディア錠 10mg、イブグリース皮下注 250mg オートインジェクター、バイフォータス筋注 50mg シリンジ）の新規試用および 2 品目（クレセンバカプセル 100mg、ボラザ G 軟膏）の患者限定医薬品からの採用について、申請診療科および薬剤部より説明を行い、承認可否の投票を実施した結果に基づき、全て承認した。

④ 医薬品の製剤・規格変更について

4 品目（ランマーク HI 皮下注 120mg シリンジ 1.0mL、アイリーア 8mg 硝子体内注射用キット 114.3mg/mL、バビースモ硝子体内注射用キット 120mg/mL、メロペネム点滴静注用 1g「明治」）について報告し、製剤・規格変更の承認可否の投票を実施した結果に基づき、承認した。

⑤ 医薬品の採用中止について

5 品目（テルビナフィン錠 125mg「タカタ」、オラビ錠口腔用 50mg、ネイサート坐剤、ウロナーゼ静注用 6 万単位、ノボリン N 注フレックスペン）の採用中止を承認した。

⑥ 医薬品の患者限定承認について

15 品目（トレムフィア点滴静注 200mg、ブルキンザカプセル 80mg、ベスレミ皮下注 250 μ g シリンジ・同 500 μ g、イムデトラ点滴静注用 1mg・同 10mg、タブレクタ錠 150mg・同 200mg、ライブリバント点滴静注 350mg、クアルソディ髄注 100mg、ナノゾラ皮下注 30mg オートインジェクター、ダトロウェイ点滴静注用 100mg、テブダック点滴静注用 40mg、コムレクス耳科用液 1.5%、アポハイドローション 20%）の患者限定使用の承認を報告した。また、院内の患者限定承認を受けた医薬品のうち 5 品目（ベスレミ皮下注 250 μ g シリンジ・同 500 μ g、タブレクタ錠 150mg・同 200mg、アポハイドローション

20%) は院外においても患者限定使用を承認したことを報告した。

4. 院外採用医薬品

① 医薬品の採用について

34 品目（ゼボジアカプセルスターターパック、ゼボジアカプセル 0.92mg、ベスレミ皮下注 250 μ g シリンジ・同 500 μ g、エパデール EM カプセル 2g、カムザイオスカプセル 1mg・同 2.5mg・同 5mg、ビルタサ懸濁用散分包 8.4g、ツムラ桂枝加芍薬大黃湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ桂枝人参湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ四君子湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ七物降下湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ炙甘草湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ升麻葛根湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ神秘湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ大黃牡丹皮湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ大承気湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ大防風湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ治頭瘡一方エキス顆粒（医療用）、ツムラ通導散エキス顆粒（医療用）、ツムラ当帰建中湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ茯苓飲エキス顆粒（医療用）、ツムラ木防已湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ木防已湯エキス顆粒（医療用）、ツムラ苓甘姜味辛夏仁湯エキス顆粒（医療用）、ゼップバウンド皮下注 2.5mg アテオス・同 5mg・同 7.5mg・同 10mg・同 12.5mg・同 15mg、イブグリース皮下注 250mg オートインジェクター、エブリスディ錠 5mg）の新規採用を報告した。

② 医薬品の採用規格追加について

3 品目（イノラス配合経腸用液（125mL/袋）、モイゼルト軟膏 0.3%（28g/本）・同 1%（28g/本））の採用規格追加を報告した。

③ 医薬品の採用中止について

7 品目（ペンタサ錠 500mg、ステロネマ注腸 3mg、アゼプチン錠 1mg、カルグート錠 10、ケイキサレート散、ペルサンチン錠 25mg、ロンゲス錠 10mg）の採用中止を報告した。

5. 医薬品の販売中止について

6 品目（ガストローム顆粒 66.7%、グルコンサン K 錠 5mEq、クレストール OD 錠 2.5mg、ザジテンカプセル 1mg、ランドセン細粒 0.5%、トプシムスプレー0.0143%）の販売中止を報告した。また、3 品目（デュタステリドカプセル 0.5mgAV「武田テバ」、アシクロビル DS80%「NK」、クレストール OD 錠 5mg）の販売中止に伴う採用変更を報告した。

6. 医薬品の安全使用のための業務手順書の改訂について

院外の医療従事者から医師への問い合わせの際に、医師に連絡が取れない場合の対応方法について、業務手順書の改訂を行うことを報告した。

7. 当院における医薬品副作用報告事例について

2025 年 3 月から 2025 年 5 月までに医薬品医療機器総合機構へ報告した副作用症例について報告した。

8. 院内特殊製剤の調製状況及び使用状況について

2024 年度の院内特殊製剤の調製状況及び使用状況について報告した。

9. フォーミュラリーの運用状況について

現在運用されているフォーミュラリーについて、策定後の各年における推奨薬とその他の薬剤の割合および購入額全体の推移を示し、各フォーミュラリーの運用状況について報告した。

次回薬事委員会の開催日時は、2025 年 9 月 4 日(木)とした。